13　改札口・レジ通路

■ 基本的な考え方

日常的に文化的な催しなどを楽しみ、自由にショッピングや飲食等を楽しめるよう、改札口やレジ通路の幅員や誘導に配慮することが必要です。

■ 適用施設

●文化施設、集会施設、劇場等
●スポーツ及びレクリエーション施設
●物品販売業を営む店舗等、飲食施設、公衆浴場
●駅舎等

■ 整備基準

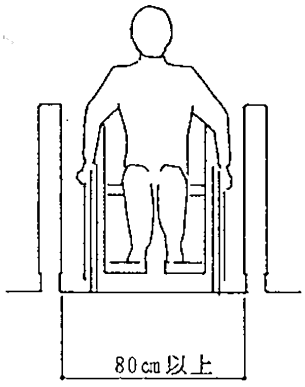
改札口及びレジ通路を設ける場合は、それぞれ１以上を次に掲げる基準に適合させること。

１　有効幅員	●車椅子が余裕をもって通れるよう、改札口及びレジ通路の幅は 80cm以上とする。
２　案内、誘導	●改札口の１以上は床面に視覚障害者誘導用ブロックを敷設する。

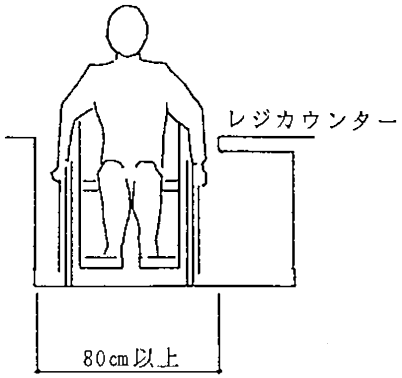
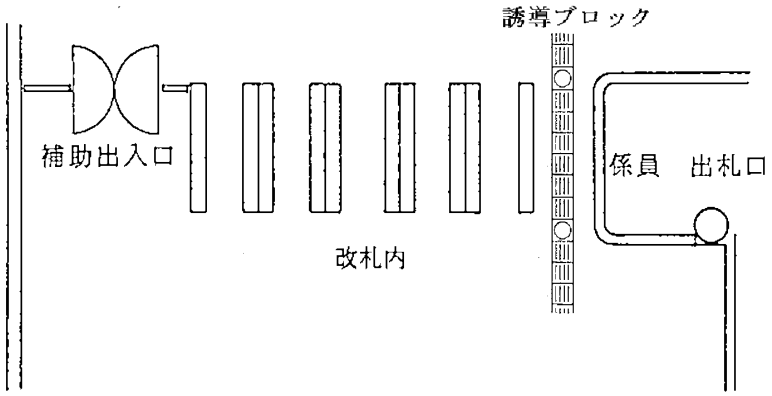
■ 誘導基準

１　誘導	○緊急時の放送設備の設置及び電光掲示板での案内をすることが望ましい。

改札口の幅の例



レジ通路の幅の例



改札口の誘導ブロックの例